



# はなみずき

荒川区立汐入東小学校  
学校便り 1 1 月号  
令和 5 年 1 1 月 2 日  
校長 倉田直征

## 相手を思う心

副校長 水田 博

令和5年度の4月に6年生が実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました。今回は意識調査について、全部で59個の質問項目の中から、本校・東京都・全国の結果を比較して、本校の教育目標「ともにかがやく～学びあい、伝えあい、支えあい～」に関する内容についてお知らせします。

	質問	汐入東	都	全国
学びあい	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	80.4	73.9	76.5
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	83.0	76.2	77.2
伝えあい	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。	83.7	74.0	78.1
	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。	64.2	53.8	52.5
支えあい	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	98.4	95.0	95.9
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	82.9	73.6	76.8

「学びあい」に関する質問2項目を読んだときに、以前書籍で目にした『日本人は同調することは得意だが、協調することは苦手な傾向にある』という言葉思い出しました。ここでいう協調とは、いろいろな価値観や考えをもつ人たちが折り合いをつけ、時に周囲を説得しながら、一つの目標に向かっていくという意味です。今後様々な人と関わり合いながら生活していく上で、これからの多様化の時代には特に大切な考え方になってきます。論破という言葉もよく聞かれますが、自分の意見を主張するだけでなく、「私はこう思うよ。あなたはそう思っているんだね。」と相手を思い、互いの意見のよさを生かして解決方法を考えることを、小さいうちから教えていくことの大切さをあらためて感じます。

「伝えあい」に関しては、英語に関する項目を抽出しました。本校の英語教育は充実しています。英語専科の三富指導教諭に、英語指導における「伝えあい」のコツを聞いてみました。「言語はあくまでも円滑なコミュニケーションのための tool (道具) です。何よりも大切なのは相手を思う心です。」

今後も本校の教育目標「ともにかがやく」の実現へ向けて、相手を思う心の育成を目指し教育活動を進めてまいります。

日	曜	11月の行事予定 ( )の数字は学年を表しています	ガッツ	はるかぜ教室	SC
1	水	避難訓練 煙ハウス体験 (3)	○		
2	木				河上PM
3	金	文化の日			
4	土	東京都教育の日			
6	月	音楽朝会	○	○	宮山
7	火			○	加藤
8	水	4校時授業	×		
9	木				河上am
10	金	安全指導 委員会活動⑦	○		
13	月	音楽朝会	○	○	宮山
14	火	区就学相談会⑧		○	加藤
15	水	クリップ (3)	○		
16	木	音楽会リハーサル			河上PM
17	金	音楽会始 (児童鑑賞日)	○		
18	土	音楽会終 (保護者鑑賞日) 授業公開日⑦			
20	月	振替休業日			
21	火	脊柱側弯症検診 (5)		○	加藤
22	水	4校時授業	×		宮山
23	木	勤労感謝の日			
24	金	クラブ活動⑧	○		
27	月	体育朝会 (持久走)	○	○	宮山
28	火	区就学相談会⑨ 4校時授業		○	加藤
29	水	4校時授業	×		
30	木	社会科見学 (4)		○	河上am

♡SC対応時間 宮山滝雄・加藤千恵子は 8:30~17:00、  
河上大 「am」は 8:15~12:15 「pm」は 14:00~17:00

## 道徳授業地区公開講座について

道徳主任 薮島 千鶴

10月14日に「道徳地区公開講座」が開催されました。今年度は例年と形式を変え、学年の実態に応じた授業を行うことにしました。参観していただいた保護者の皆様いかがだったでしょうか。

6年生は、「マーティーン・ルーサー・キング・ジュニア」を題材に「差別」について考えました。かつて人種によってバスの座席が決まっていることや、入れないレストランがあったことを子供に伝えると驚いていました。その現状を受け入れるのではなく、キング牧師の行動や演説によって差別について考える契機になったことを理解し、勇気ある行動で社会が変化したことに刺激を受けたようでした。今後も各学年で道徳の授業において、児童の道徳的心情を育てていきます。

## 校内研究について

研究推進委員長 林 幸栄

学校では、教員の授業力の向上を目指して校内研究を行っています。今年度は、「一人一人が深い学びを実現する授業づくり ～地域学習を通して～」を研究主題として、研究授業や協議会を行って研鑽に励んでいます。

新しい汐入の町を教材として、生活科や社会科、総合を中心に、授業を展開しています。例えば、2年生では、生活科で町探検をしたり、4年生では社会科で住みよいまちづくりについて考えたり、6年生では、総合で地域貢献について学習したりしています。

その学習を中心にして、児童の深い学びの姿が見い出せるよう教職員一丸となって研究に励んでいます。また、来年度は研究発表も控えていますので、来年の研究発表に向けて、三中との連携も図りながら児童の育成のために研究を進めていきます。

## 1年生より ～遠足～

1学年主任 岩井 咲子

10月24日（火）に実施された東京都上野恩賜動物園への遠足は、天気にも恵まれて秋晴れの中、気持ちよく見学をすることができました。

前半の東園の見学では、子供たちはゾウやシロクマを見て、「大きい。」「ふわふわでかわいい。」と感動していました。その後のグループごとの西園の自由見学では、事前にどの順で回るのかをグループで決めて体の特徴などをよく見たり、デジカメで動物を撮ったりするなど、子供たちが仲良く協力しながらグループ行動をする姿に成長を感じることができました。

保護者の皆様には、朝早くからおいしいお弁当の準備や支度の手伝いをいただき、ありがとうございました。デジカメで撮った動物は、今後の国語学習に生かしていきます。



## 3年生より ～社会科 スーパー見学～

3学年主任 井伊 智子

3年生からスタートした社会科。これまで「荒川区の様子」「工場ではたらく人」「火事からくらしを守る」などの学習をしてきました。社会科見学で「荒川区役所」「ゆいの森あらかわ」に行ったり、工場見学で近くにあるドライビングシューズの工場「ネグローニ」を見学させていただいたり、実際に自分の目で見て学ぶことを大切にしています。

10月には「商店ではたらく人」の学習で、「三徳 汐入店」を見学させていただきました。身近にあり、子供たちもよく行くお店の1つである三徳では、多くの人に来てもらうためにどのような工夫をしているのか、予想をした上で見学に行きました。買い物に来ているお客さんの邪魔にならないように気を付けながら、須藤店長の説明を聞き、商品の並べ方や表示、オリジナル商品など、お客さんに来てもらうための工夫をたくさん見つけることができました。